

マンションと地域コミュニティ活性化特別委員会

平成29年 3 月15日

1 報告事項

(1) ちよだマンション・カフェ及び主なマンション施策の実績等について 【資料】

(2) 平成29年度地域コミュニティ醸成支援について 【資料】

2 その他

3 閉会中の特定事件継続調査事項について

ちよだマンション・カフェの実績・予定(平成28年度)

(1) マンションのことに関心のある人が主催する「マンション・カフェ」

マンション連絡会の主要メンバー、マンション・カフェに参加したことがある人、マンション管理セミナー・講座等に参加した人の中で関心のある人などの主催(又は協力)で開催する。

日時	主催者	概要	会場	参加者数
9月7日 18:00 (水) ~ 18:30	(公財)まちみらい 千代田	マンション管理講座の開催に先立ち、参加者同士の懇談会を実施。話し合われた内容は、管理組合役員の担い手不足、地域・町会との関係構築、高経年マンションにおける大規模修繕など。	ちよだプラット フォームスクウェア	8人
11月16日 18:00 (水) ~ 18:30				10人
1月25日 18:00 (水) ~ 18:30				10人
3月15日 18:00 (水) ~ 18:30				未定

計 28人

(2) マンション単位で実施する「マンション・カフェ」

マンション管理組合・自治会、デベロッパー等の主催で、マンション内、マンション同士及び地域の人との交流を目的としたカフェを開催する。

日時	主催者	概要	会場	参加者数
4月23日 13:00 (土) ~ 16:00	株式会社三菱地所 レジデンス	主催者が番町・麴町地区に供給するマンションの居住者を対象に実施したイベント(歴史・防災セミナーとまち歩き)を支援。	スクワール麴町 (麴町6-6)	35人

(3) 千代田まちづくりサポート事業を活用した「マンション・カフェ」

当該事業のテーマ部門に「地域とマンション居住者が交流できる場」としてテーマ設定し、区民・昼間区民の団体等(個人・グループを含む)から広く提案を求める。

日時	主催者	概要	会場	参加者数
8月28日 13:00 (日) ~ 14:30	文人通りギャラリー カフェ	講師(町会長)が番町・麴町に住んだ文化人について解説。終了後、交流会を開催。	カフェ・アマルフィ (六番町5-5)	20人
9月25日 13:30 (日) ~ 16:30		講師(町会長)とともに番町・麴町に住んだ文化人の足跡を辿る。終了後、交流会を開催。		14人

日時	主催者	概要	会場	参加者数
10月30日 13:30 ～ (日) 16:30	文人通りギャラリー カフェ	講師(町会婦人部長)が古地図を基に地域の歴史を解説。終了後、交流会を開催。	カフェ・アマルフィ (六番町5-5)	38人
11月27日 13:30 ～ (日) 16:30		講師(区職員)が江戸城外濠と鉄道の変遷を解説。終了後、交流会を開催。		17人
12月25日 12:00 ～ (日) 15:30		クリスマススペシャルとして、地域で活動するコーラスグループなどによるミニコンサートや歴史クイズ等を実施。		33人
1月22日 13:30 ～ (日) 16:30		講師(画家)が絵描き、落款作りなどのワークショップを開催。終了後、交流会を実施。		11人
2月19日 13:30 ～ (日) 16:30		俳優による宮崎の民謡をベースにした独り芝居を観劇。終了後、交流会を実施。		11人
3月19日 13:30 ～ (日) 16:30		講師(東京都埋蔵文化財センター研究員)が四ツ谷駅再開発の発掘調査経験を講演。終了後、交流会を実施。		未定

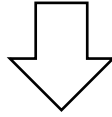
計 144人

日時	主催者	概要	会場	参加者数
9月4日 10:00 ～ (日) 13:00	内神田を面白がる会	まち歩きをしながら面白い写真をフェイスブックに投稿し、軽食を食べながら、被写体の由来等について地域に詳しい方が解説。	シェア型複合施設 「the c」 (内神田1-15-10)	12人
10月12日 19:30 ～ (水) 22:30		地域に詳しい方を招き、地域をどう面白くしていけるか、参加者でディスカッション。		33人
11月13日 10:00 ～ (日) 13:00		連合町会長を招き、地域の歴史や「今、神田に必要なもの」を聞き、参加者でディスカッション。		13人
12月7日 19:30 ～ (水) 22:30		神田明神の権宮司を招き、神田祭や神社の歴史などを聞き、「神社と一緒にできること」について参加者でディスカッション。		36人
2月15日 19:30 ～ (水) 22:30		神田の空き家・空き店舗・空きスペースに焦点を当て、神田ならではの活用方法について参加者でディスカッション。		46人
3月15日 19:30 ～ (水) 22:30				未定

計 140人

(4) 昼間区民が主催する「マンション・カフェ」

地域やマンションのことに関心のある昼間区民団体(企業、大学等)及び個人としての昼間区民(在勤者、学生等)の主催(又は協力)で開催する。
区内連携大学(11大学)については、千代田学の活用も視野に入れる。



「千代田学」事業提案制度において、①マンション内コミュニティの交流促進、②マンションと地域の交流促進をテーマに設定し、提案を募集した。

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ・大学・短期大学(平成28年度提案、29年度実施) | 2大学から2提案、採択 |
| ・専修・各種学校(平成28年度提案、実施) | 1専門学校から1提案、採択 |

(5) 「ちよだマンション・カフェ」として実施するイベント

マンション管理セミナーや地域の子ども祭り等に合わせて、周知啓発を目的としたイベントを実施する。

日時(予定)	主催者	概要	会場	参加者数
10月29日 14:00 (土) ~ 16:00	(公財)まちみらい 千代田	マンション管理セミナーにおいて、ちよだマンション・カフェの実施概要等を展示・周知	本庁舎1階 区民ホール	60人

※「ちよだマンション・カフェ公式フェイスブック」

(<https://www.facebook.com/1699150297005104/>)を8月9日に開設し、マンション・カフェの開催告知・実施状況やマンション・地域コミュニティに関する情報などを随時発信している。



区及び(公財)まちみらい千代田 主なマンション施策

1. マンション生活の手引き (まちみらい千代田)

平成28年5月に『上下二軒両隣 ～共同生活知恵袋～』を作成した。区内のマンション居住者や新たな転入者を対象に、江戸庶民の知恵を交えながらマンション生活の基本的な知識やルールとマナーを分かりやすく紹介したもので、平成27年3月に発行したマンション防災対策ハンドブック「大ナマズにご用心～震災対策を知りましょう～」と併せて活用していただくことを想定している。

- ・H27(第3期)実績 1万部発行

2. 管理会社との連絡会設置 (まちみらい千代田)

管理会社への情報提供が直接にマンションの管理組合や理事会に伝わると考えられるため、平成26年8月に「千代田区マンション管理組合連絡会」を開催し、13社が参加した。しかし、平成28年2月に開催した第2回目の連絡会は8社の参加にとどまったため、第4期では、より多くの参加が得られるよう、個別的な働きかけを行った。

- ・H27(第3期)実績 8社参加
- ・H28(第4期)実績 10社参加、予算17千円

3. 管理組合運営支援 (まちみらい千代田)

マンション管理組合の通常総会や臨時総会を開催する際の会場費について、マンション防災計画を策定し、マンション連絡会に加入しているマンションは6,000円を上限に、マンション防災計画は未策定で、マンション連絡会に加入しているマンションは3,000円を上限に助成する。

- ・H27(第3期)実績 計7件に助成
- ・H28(第4期)実績 計9件に助成(2月末)、予算300千円

4. マンション・カフェの開催 (コミュニティ総務課、まちみらい千代田)

民主導によるマンションカフェの開催を支援する。

5. マンション・コミュニティ構築支援 (まちみらい千代田)

マンションの維持管理や防災対策、管理組合活動などを円滑に進めることができるよう、その前提になるコミュニティ形成に関する活動などを支援する。マンション連絡会に加入し、防災計画を策定しているマンションが対象で、近隣の地域協働としてオープンした場合は1/2、3万円を上限に、マンション居住者に限定して開催した場合は1/2、2万円を上限に助成する。第4期は、マンション規模を勘案し、大規模マンションが地域協働の活動を行う場合、上限額を4万5千円とする。

- ・H27(第3期)実績 計6件に助成
- ・H28(第4期)実績 計5件に助成(2月末)、予算250千円

6. マンション地域生活協力員（福祉総務課）

マンションの多くは個人のプライバシーを重視するオートロックシステムが主流となっている。そのため、民生・児童委員などが活動しにくい状況となっており、マンション居住高齢者などの孤立化を招くことなどが心配される。そこで、配置可能なマンションごとに「地域生活協力員」を任命・配置し、マンション住民に対する地域福祉活動を推進する。

- ・ H27実績 2名
- ・ H28実績 15名（2月末）、講習会実施（2月22日、12名参加）、予算2,912千円

○活動内容

- ・ 民生・児童委員と協力した活動（日常生活の中で気づいたことや心配なことがあった時に、民生・児童委員や区に連絡する）
- ・ 区や社会福祉協議会等の情報提供

○資格要件

- ・ 同マンションに居住していること（管理会社管理人可）
- ・ 管理組合理事会等で承認されていること

○任用等

- ・ 任期2年（マンション内他の役割との重任や再任可）

7. 防災計画等策定支援【マンション防災アドバイザー派遣】（まちみらい千代田）

マンション防災計画策定を予定している管理組合に対して、防災アドバイザーの派遣を行い、そのマンションの実態に即した計画策定やマンション内自主防災組織の立上げや防災訓練を支援する。第3期は、まちみらい千代田職員とマンション管理士がチームを組み、区内分譲マンション432棟を個別に訪問し、事業の周知を図った。区から業務移管を受けた第2期から通算して49棟のマンションに防災計画を策定した。

- ・ H27（第3期）実績 8棟に対して計22回派遣
- ・ H28（第4期）実績 6棟に対して計8回派遣（2月末）、予算3,041千円

8. マンション防災対策【非常用キャビネット、資器材購入、AED設置】

（まちみらい千代田）

防災計画を策定又は検討している管理組合に対して、①EVキャビネットの配付、②AEDの設置、③災害用資器材等の購入費（1/2、分譲上限15万円・賃貸上限10万円、新規分譲2/3、上限20万円）を助成する。

- ・ H27（第3期）実績 ①12件配付、②14件設置、③10件助成
- ・ H28（第4期）実績 ①3件配付、②9件設置、③7件助成（2月末）

予算5,839千円

9. エレベーター閉じ込め救出訓練支援（まちみらい千代田）

大規模災害では同時多発的なエレベーター閉じ込めが想定される。区内には重要施設が多くあり、エレベーター保守会社や消防署などの出動はそれらの施設が優先され、マンションの閉じ込めの救出には長時間を要する恐れがある。そのような事態に備え、住民自らが専門家のアドバイスを受けながら、閉じ込められた人の救出訓練を行う活動を支援する。

・ H28（第4期）新規事業（試行実施）、実績 0 件（2 月末現在）、予算 600 千円

※ 第3期 平成 27 年 6 月 1 日から平成 28 年 5 月 31 日まで

※ 第4期 平成 28 年 6 月 1 日から平成 29 年 5 月 31 日まで

地域コミュニティ醸成支援

平成29年度予算額 8,504千円

平成27年1月の地域コミュニティ活性化検討委員会の提言を受けて、区では、「地域に住み、働き、学び、集う全ての人や団体が、『住みやすいまち、居心地のよいまち』をつくるという共通目標に向かって相互に連携・協働し、地域課題の解決に向けて主体的に活動できる環境を整える」ことを目標に施策を展開しています。

平成29年度は、マンション管理組合や連合町会等へのファシリテーター等の専門家派遣により、マンション内コミュニティの醸成、マンションと地域との交流や地域課題解決に向けた取組みを支援するとともに、取組み事例の情報共有を図ります。さらに、地域活動を行っている団体等の交流会を開催します。これらの取組みの成果を区全体で共有することにより、地域コミュニティの活性化につなげていきます。

(1) 地域の課題解決への支援

モデル地区を1か所選定し、専門家（ファシリテーター等）を派遣することにより、地域の課題解決を総合的に支援

(2) マンション内コミュニティの醸成支援

マンション管理組合等が主催する交流事業（マンション・カフェ等）に専門家（ファシリテーター、アドバイザー等）を派遣し、運営を支援

(3) 地域活動における交流、情報共有の促進

地域活動を行っている団体（マンション管理組合、連合町会・町会、大学・専門学校、NPO・ボランティア等）の交流会を実施

